

兵庫県下の経済動向

平成25年10月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

概 況	1
生 産	2
個 人 消 費	4
設 備 投 資	6
住 宅 投 資	8
公 共 工 事	9
貿 易	10
物 価	11
雇 用	13
信 用 保 証	15
金 融	16
倒 産	17

【概 況】

最近の県内景気は、下げ止まっており、持ち直しに向かう動きもみられている。雇用・所得環境は改善に向かう動きがみられているほか、個人消費は持ち直しに向けた動きが広がっている。また、公共投資は増加している。一方、設備投資は弱めとなっている。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が3か月連続して前年を下回った。

乗用車販売は、軽乗用車、普通貨物車、軽貨物車およびバスが増加したものの、普通乗用車、小型乗用車および小型貨物車が減少し全体では2か月連続で前年を上回った。家電販売は、スマートフォン等が引き続き堅調であるものの、薄型テレビが減少傾向にあることから、全体としても低調に推移している。

設備投資は、製造業および非製造業ともに減少を見込んでおり、25年度も減少計画となっている。

住宅投資は、持家、分譲、給与が増加し、貸家が減少したが、3か月ぶりに前年を上回った。

公共工事請負金額は、兵庫県、神戸市、神戸市を除く市町村、その他団体が増加したことから、5か月連続で前年を上回った。基調としては増加している。

貿易は、輸出は中国を含むアジア、米国およびEU向けが増加し、7か月連続で前年を上回った。また、輸入については9か月連続で前年を上回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、3か月ぶりに前年を下回った。

雇用関係では、有効求人倍率は前月から上昇し、新規求人数は前年を上回った。

また、一人当たり名目賃金および常用労働者数は前年を下回り、所定外労働時間は前年を上回った。

金融情勢は、預金は前年を上回って推移しており、貸出は前年並みの水準で推移している。

企業倒産は、件数は前年を上回ったが、負債金額は前年を下回った。

兵庫DI及び兵庫CIから見た県内の景気動向

7月の兵庫DIは、先行指数42.9%、一致指数55.6%、遅行指数68.8%となった。

7月の兵庫CIは、先行指数87.4、一致指数93.9、遅行指数104.1となった。

兵庫DIは、先行指数が2か月連続で50%を下回り、一致指数が5か月連続50%を上回った。

一方、兵庫CIは、先行指数が3か月ぶりに前月差増、一致指数は3か月連続で前月差増、遅行指数は3か月連続で前月差増となった。

県統計課は基調判断を「一致指数は、改善を示している。」としている。

*兵庫DIと兵庫CI・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫DI)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫CI)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

8月の県鉱工業生産指数(平成17年=100、季節調整済、速報)は88.8、前月比-5.5%減少。出荷指数は87.1、同1.6%減少。在庫指数は128.6、同0.7%減少。在庫率は163.8、同4.9%増加。生産指数は3か月振りに減少、出荷指数は2か月連続減で減少、在庫指数は5か月振りに減少した。

前年同月比(原指数)では、生産が5.8%減で18か月連続、出荷は5.1%減と19か月連続で低下した。また在庫は2.6%減と8か月連続で低下した。

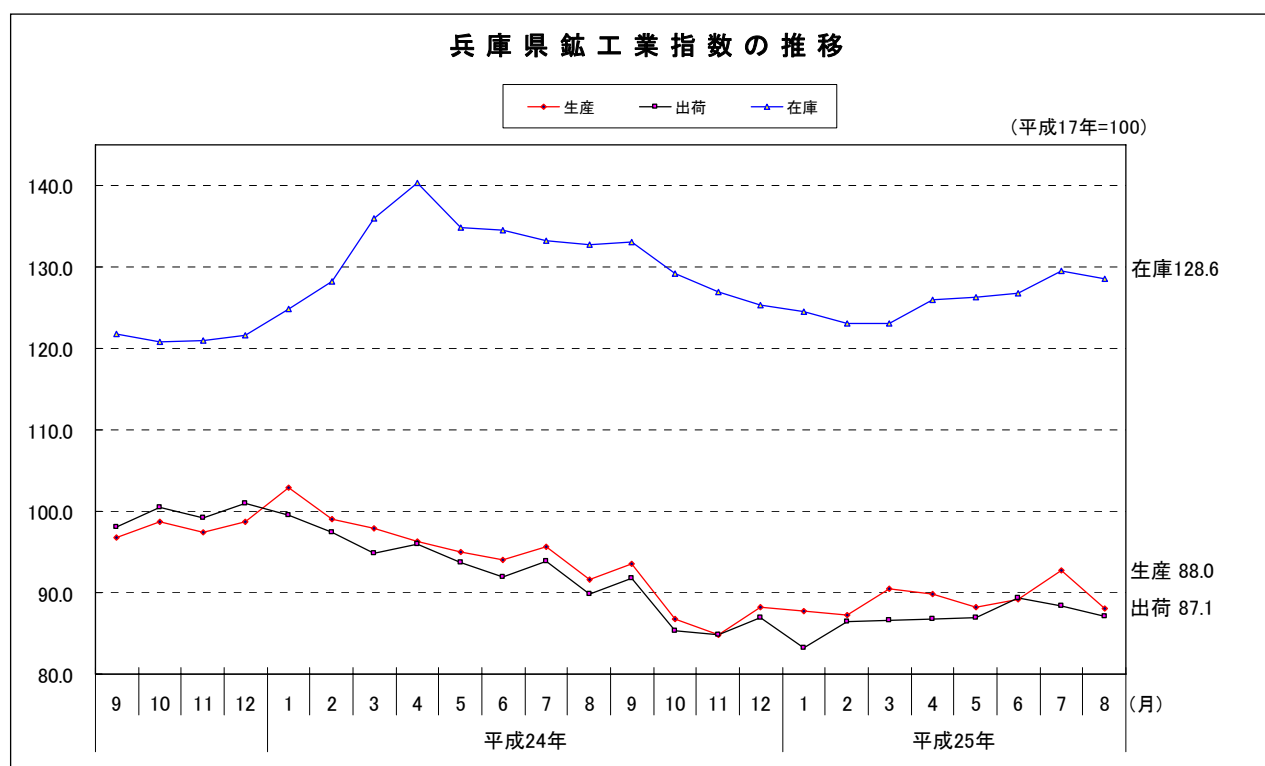
主要業種の生産動向を対前月比でみると、携帯電話等の「情報通信機械工業」が49.1%、塗装ボデー等の「輸送機械工業」が3.1%各々上昇し、水管ボイラ等の「一般機械工業」が19.3%、塩化ビニル(モノマー)等の「化学工業」が6.6%、トランス(コイルを含む)等の「電子部品・デバイス工業」が6.3%、PC鋼より線等の「金属製品工業」等が2.4%、一般用タービン発電機等の「電気機械工業」が2.4%塩等の「食料品工業」が2.2%各々下落した。

県統計課は、基調判断を「緩やかな持ち直しの動きがみられる」とした。

8月の兵庫県鉱工業指数 (速報、平成17年=100)

区 分	季節調整 済指数	対前月比 増減 (%)	原 指 数	
				対前年同月 比増減 (%)
生 産	88.0	▲ 5.5	82.7	▲ 5.8
出 荷	87.1	▲ 1.6	83.4	▲ 5.1
在 庫	128.6	▲ 0.7	129.5	▲ 2.6
在 庫 率	163.8	4.9	161.4	7.1

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課



8月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成17年=100)

業種	指数	対前月比 増減%	指数の上昇又は低下に寄与した品目	
鉄鋼	89.8	▲ 4.2	上昇	H形鋼、普通鋼鋼帯、小型棒鋼、鋳鉄管
			低下	特殊鋼熱間圧延鋼材、粗鋼、鋼半製品、銑鉄
金属製品	80.0	▲ 2.4	上昇	PC鋼より線、鋼管製管継手、ガス風呂がま、石油温水給湯暖房機
			低下	ガス温風暖房機、スチール・ステンレスシャッター、ガス給湯器、石油温水給湯暖房機
一般機械	82.5	▲ 19.3	上昇	水管ボイラ、トンネル掘進機、C(W)BN工具、プレイバックロボット
			低下	一般用蒸気タービン、反応用機器、蒸気タービン部品、熱交換器
電気機械	128.0	▲ 2.4	上昇	一般用タービン発電機、開閉制御装置、クッキングヒーター、超音波応用装置
			低下	リチウムイオン蓄電池、非標準油入り変圧器(10000kVA以上)電力変換装置、太陽電池モジュール
情報通信機械	109.6	49.1	上昇	携帯電話、カーナビゲーション、陸上移動通信装置(携帯電話以外)、レーダ装置
			低下	固定通信装置、搬送装置、カーオーディオ、テレメータ・テレコントロール
電子部品デバイス	73.2	▲ 6.3	上昇	トランス(コイル含む)、PDPモジュール、電界効果型トランジスタ、IGBT
			低下	アクティブ型液晶素子(7.7インチ以上)、スイッチング電源、シリコンダイオード、線形半導体集積回路
輸送機械	72.2	3.1	上昇	塗装ボデー、二輪自動車(125ml超)、二輪自動車部品、鋼鉛
			低下	旅客車、機関部品、二輪自動車(125ml以下)、シャーシ・車体部品
化学	77.3	▲ 6.6	上昇	塩化ビニル(モノマー)、電気絶縁塗料、酸化チタン、無水酢酸
			低下	化粧品、医学品、溶剤系合成樹脂塗料、自動車排気ガス浄化用触媒
食料品	100.0	▲ 2.2	上昇	塩、精米、ビール類、しょうゆ
			低下	清酒、砂糖、配合飼料、パン類

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた9月の県内百貨店売上高は、前年同月比1.4%減の144億82百万円で、3か月連続で減少した。残暑が続いた影響でショートブーツなど秋物が伸び悩んだ。

神戸地区は1.7%減。高級時計などの高額品は引き続き好調。そごう神戸店はブーツなどが苦戦したが、気温が下がった中旬以降は秋物衣料が売り上げを伸ばした。

姫路・加古川地区は0.2%減。JR駅前の商業施設「piole（ピオレ）姫路の影響で衣料品などが苦戦したが、食料品は好調だった。

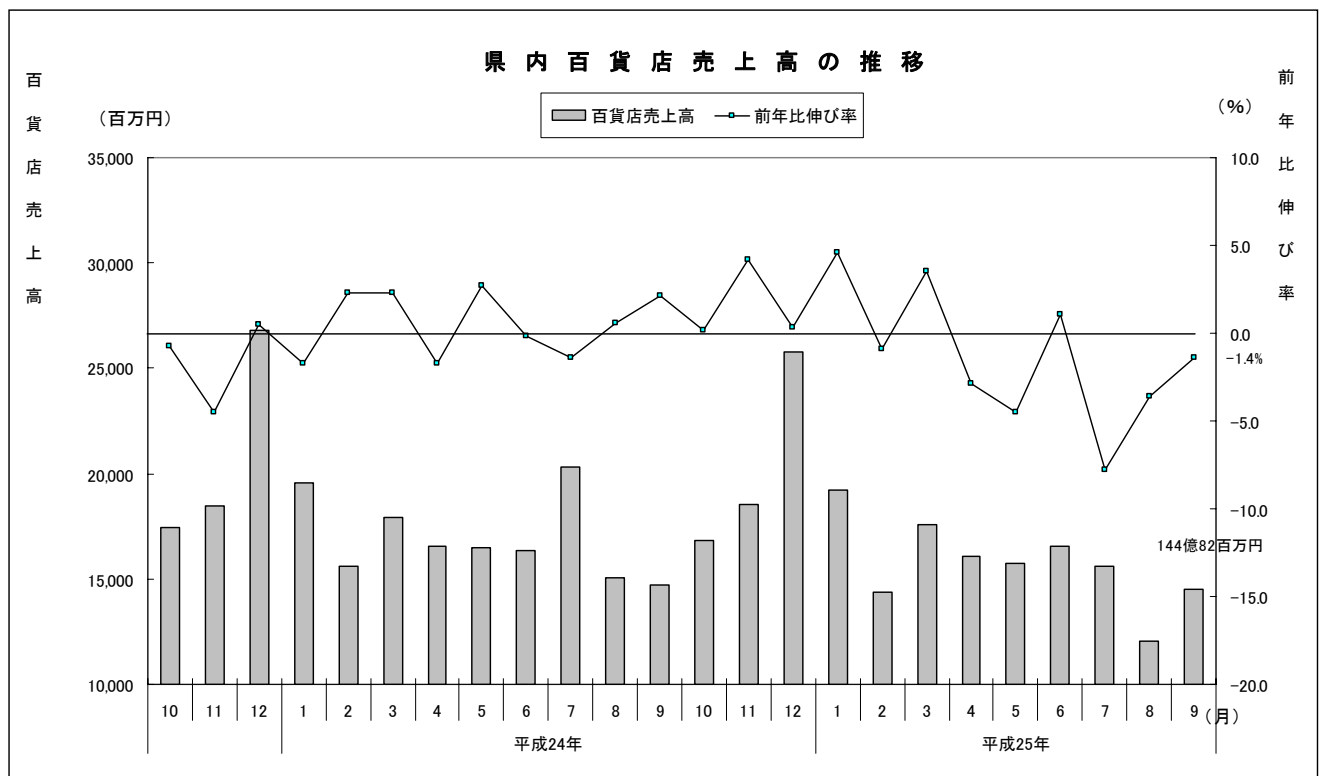
9月の県内百貨店売上高

品目	神戸	姫路	合計
紳士服・洋品	500(▲3.2)	153(3.3)	653(▲1.7)
婦人服・洋品	3,906(1.3)	605(▲3.5)	4,512(0.6)
子供服・洋品	284(6.5)	81(▲4.3)	365(3.9)
身の回り品	1,147(▲11.9)	228(▲5.9)	1,375(▲11.0)
家庭用品	539(6.3)	165(5.9)	705(6.2)
食料品	3,282(▲3.4)	646(4.3)	3,929(▲2.2)
雑貨	1,687(0.5)	350(0.2)	2,027(▲0.3)
その他	622(▲1.5)	289(▲1.9)	912(▲1.6)
計	11,961(▲1.7)	2,521(▲0.2)	14,482(▲1.4)

* 単位百万円、未満切捨て。()内は前年同月比伸び率%

資料：兵庫県百貨店協会

※ 神戸地区には芦屋・宝塚、姫路地区には加古川を含む。



【個人消費】『新車登録』

県内9月の乗用車新車登録台数は17,366台、前年同月比14.1%増と2か月連続で前年同月の実績を上回った。

9月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は6,043台(前年同月比18.8%増)、小型乗用車は5,414台(同5.5%増)、軽乗用車は5,909台(同17.9%増)、乗用車合計で17,366台(同14.1%増)となった。

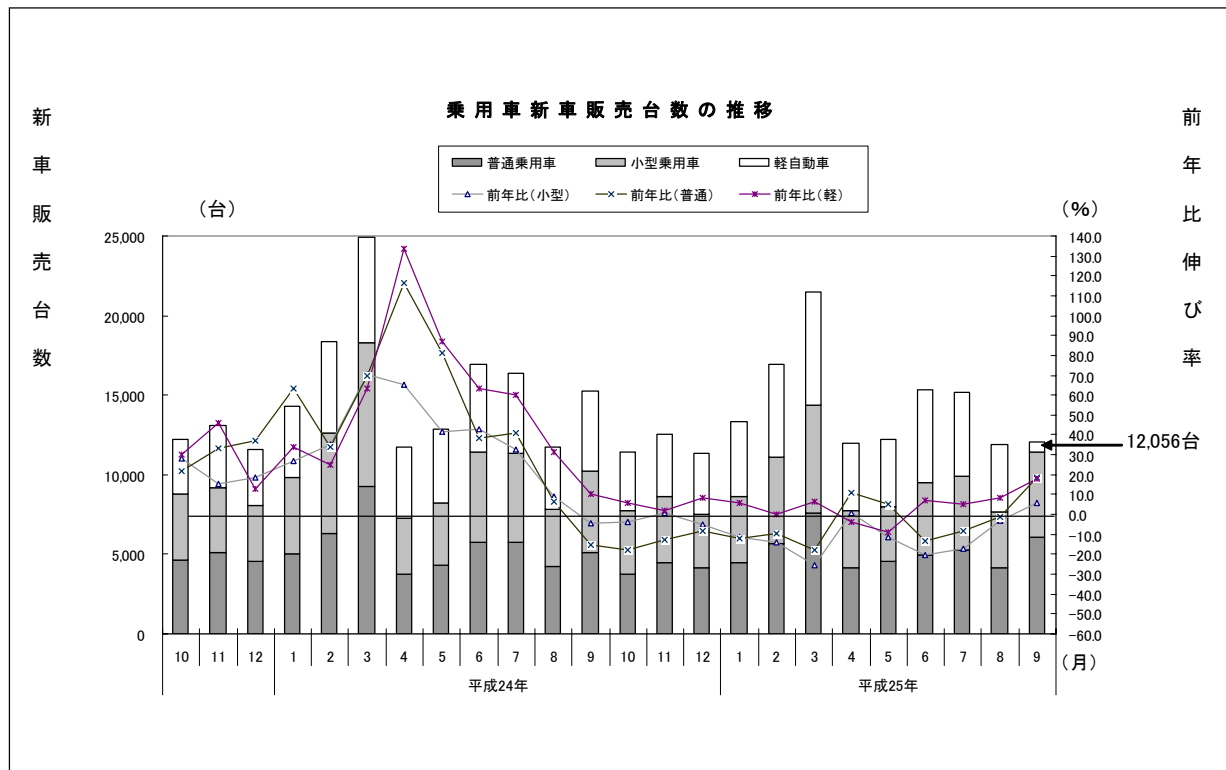
また貨物車等では、普通貨物車は490台(同30.0%増)、小型貨物車は762台(同12.6%増)、軽貨物車は1,298台(同14.0%増)、バスは58台(同75.8%増)となった。

8月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

車種	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
普通乗用車	4,167	▲ 1.4	92,739	▲ 5.7
小型乗用車	3,466	▲ 3.1	96,128	▲ 9.8
軽乗用車	4,293	8.5	121,822	▲ 7.9
乗用車合計	11,926	1.4	310,689	▲ 1.6
普通貨物車	272	8.8	10,675	12.2
小型貨物車	511	▲ 1.4	16,937	▲ 0.5
軽貨物車	926	3.9	27,528	▲ 0.4
貨物車合計	1,709	3.0	55,130	1.2
バス	28	154.5	932	12.2
登録車総計	13,663	1.7	366,751	▲ 1.1

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が10月10日に発表した機械受注統計によると、平成25年8月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、25年7月前月比4.4%増の後、25年8月は同4.5%増の2兆1,203億円となった。

このうち民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、7月前月比0.0%減の後、8月は同5.4%増の8,193億円となった。

内訳をみると、製造業が同0.8%増の3,213億円、非製造業(船舶・電力を除く)は同6.2%増の4,911億円であった。

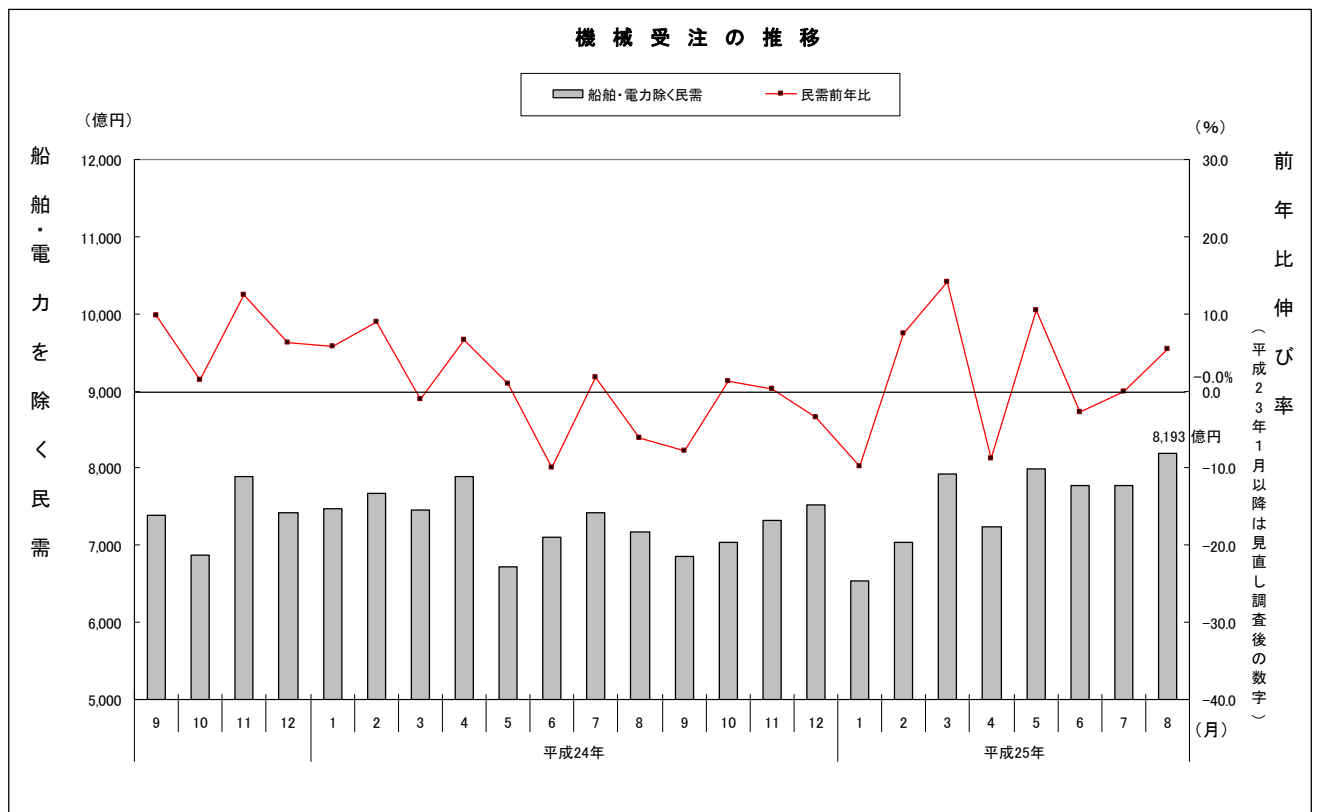
製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは15業種中、石油製品・石炭製品(223.2%)、食品製造業(53.3%増)、造船業(47.1%増)、情報通機械(32.1%増)等の7業種で、パルプ・紙・紙加工品(86.6%減)、非鉄金属(65.2%減)、精密機械(30.6%減)、鉄鋼業(19.7%減)、「その他輸送機械」(18.0%減)等の8業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、金融・保険業(55.7%増)、運輸業・郵便業(34.2%増)、不動産業(33.7%増)、農林漁業(20.9%増)等の6業種で、鉱業・採石業・砂利採取業(29.1%減)、リース業(18.7%減)情報サービス業(16.4%減)卸売業・小売業(16.2%減)等の6業種は減少となった。

兵庫県下においては、2013年度設備投資額は、非製造業は減少を見込んでいるものの、製造業が増加を見込んでおり、全産業では増加計画となっている。

*全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2013年6月 ——兵庫県——

設備投資計画：全産業前年度比+2.1% (製造業+0.4%、非製造業9.2%)



機械受注統計 (平成25年8月分)

	24年 7~9月 実績	10~12月 実績	25年 1~3月 実績	4~6月 実績	7~9月 見通し	25年 5月 実績	6月 実績	7月 実績	8月 実績
受注総額	54,382 (-8.4) [-8.3]	56,379 (3.7) [-9.7]	60,410 (7.1) [-5.3]	62,406 (3.3) [4.7]	58,820 (-5.7) [8.0]	22,696 (12.0) [18.1]	19,443 (-14.3) [2.7]	20,291 (4.4) [5.3]	21,203 (4.5) [25.9]
民需	25,526 (-2.2) [-7.1]	25,341 (-0.7) [-5.6]	25,477 (0.5) [-2.0]	26,754 (5.0) [2.5]	24,699 (-7.7) [-3.8]	9,455 (12.4) [15.5]	8,888 (-6.0) [4.8]	9,192 (3.4) [3.6]	9,483 (3.2) [17.2]
〃 (Ex 船・電)	21,715 (-1.3) [-4.6]	21,546 (-0.8) [-0.8]	21,539 (-0.0) [-4.6]	22,999 (6.8) [6.4]	21,772 (-5.3) [0.1]	7,992 (10.5) [16.5]	7,774 (-2.7) [4.9]	7,772 (-0.0) [6.5]	8,193 (5.4) [10.3]
製造業	9,031 (-3.0) [-9.5]	8,550 (-5.3) [-11.1]	8,407 (-1.7) [-12.1]	8,875 (5.6) [-4.2]	8,525 (-3.9) [-3.5]	2,971 (3.8) [-6.2]	3,042 (2.4) [2.4]	3,187 (4.8) [-2.0]	3,213 (0.8) [8.7]
非製造業 (Ex 船・電)	12,772 (-0.3) [-1.3]	13,491 (5.6) [7.4]	13,072 (-3.1) [2.8]	14,701 (12.5) [14.1]	13,580 (-7.6) [4.6]	5,607 (25.4) [34.3]	4,623 (-17.5) [6.6]	4,624 (0.0) [13.0]	4,911 (6.2) [11.6]
官公需	7,202 (-6.3) [18.1]	6,942 (-3.6) [-1.5]	6,949 (0.1) [-6.9]	8,668 (24.7) [7.4]	8,595 (-0.8) [-17.1]	3,599 (44.8) [51.1]	2,584 (-28.2) [0.7]	2,917 (12.9) [23.5]	2,674 (-8.3) [17.1]
外需	20,593 (-10.5) [-18.0]	21,246 (3.2) [-16.5]	23,670 (11.4) [-8.8]	24,837 (4.9) [7.8]	22,437 (-9.7) [18.9]	9,066 (10.3) [17.1]	7,553 (-16.7) [0.1]	7,660 (1.4) [4.4]	9,377 (22.4) [41.8]
代理店	2,720 (-1.4) [11.7]	2,648 (-2.6) [-1.8]	3,000 (13.3) [4.2]	2,643 (-11.9) [-4.1]	2,945 (11.4) [9.3]	918 (22.7) [-1.6]	978 (6.6) [5.3]	949 (-3.0) [-4.4]	972 (2.4) [10.3]

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内8月の新設住宅着工戸数は、総数で2,735戸(前年同月比1.3%増)となり、持家、貸家、給与住宅が増加し、分譲住宅が減少したが、全体では3か月ぶりに前年を上回った。また、前月比では365戸の減少となった。

8月の新設住宅着工戸数

(速報、単位：戸、%)

	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
持家系・持家	1,045	14.7	31,379	11.2
・分譲住宅	983	3.7	23,042	8.5
貸家系・貸家	664	▲ 18.3	29,548	7.0
・給与住宅	43	59.3	374	▲ 16.5
総数	2,735	1.3	84,343	8.8

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

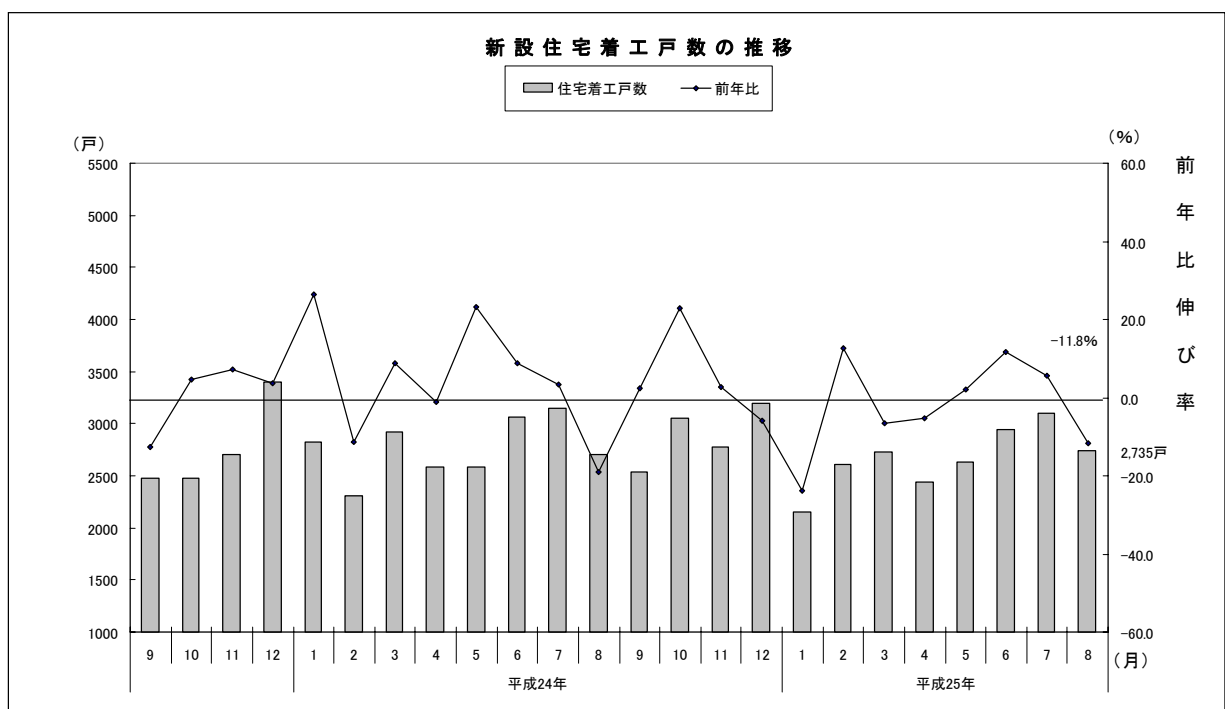
8月の地域別着工戸数

(戸)

地域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
戸数	664	654	375	396	132	299	70	41	64	40	2,735
前月比	-354	39	83	-14	-48	-4	-50	-20	21	-18	-365

資料：兵庫県住宅計画課

平成25年8月の新設住宅着工累計は、総数で2,735戸、前年同期比36戸の増加となった。利用関係別では「持家」が1,045戸(前年同期比14.7%増)、「分譲住宅」が983戸(同3.7%増)、「貸家」が664戸(同18.3%減)、「給与住宅」が43戸(同59.3%増)となった。



【公共工事】

9月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況で見ると、件数は610件で前年同月比26.0%の増加、請負金額は502億円で同100.6%の増加となり、金額ベースでは5か月連続前年同月を上回った。

発注者別(金額ベース)にみると、「その他団体」が前年同月比95.8%、「独立行政法人等」同81.8%、「神戸市を除く市町」同31.5%、「神戸市」同19.5%、「兵庫県」同16.6%、「国」同0%が増加となり、前年同月を上回った。

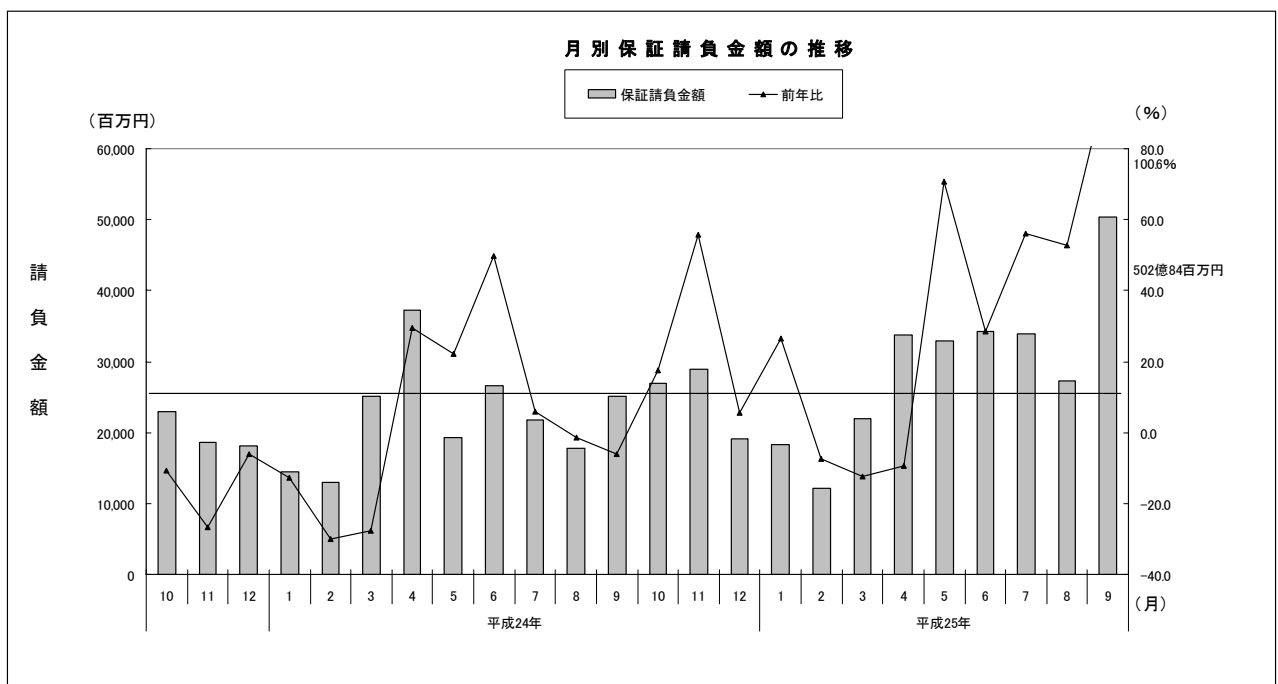
地域別(金額ベース)では、北播磨(同88.9%)、中播磨(同79.5%)、阪神南(同55.9%)、丹波(同15.4%)、神戸市(同41.7%)、東播磨(同6.3%)、西播磨(同2.3%)で増加となった。

9月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

発注者	件数	金額(百万円)	大型工事明細(5億円以上)
国	41(0.0)	3,394(▲ 12.1)	
独立行政法人等	20(81.8)	2,402(▲ 12.5)	
兵庫県	232(16.6)	9,916(14.9)	
神戸市	49(19.5)	3,016(14.9)	兵庫区北部東・中央区統合小学校新築工事 葺合高校校舎改築工事
神戸市を除く市町	221(31.5)	11,226(75.4)	新名神高速道路玉瀬工事 姫路駅北駅前広場(西工区)及び駅西地下通路整備等工事 他
その他の団体	47(95.8)	20,327(3,538.7)	
合計	610(26.0)	50,284(100.6)	

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成 25 年 9 月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は 6,983 億円、前年同月比 10.6%の増加で、総額ベースで 7 か月連続増額となった。輸出は、金属加工機械などが減少したものの、科学光学機器などが増加した。一方、輸入は、たばこなどが減少したものの、半導体等電子部品などが増加した。

輸出は 4,385 億円(前年同月比 2.7%増)と 7 か月連続で増加した。

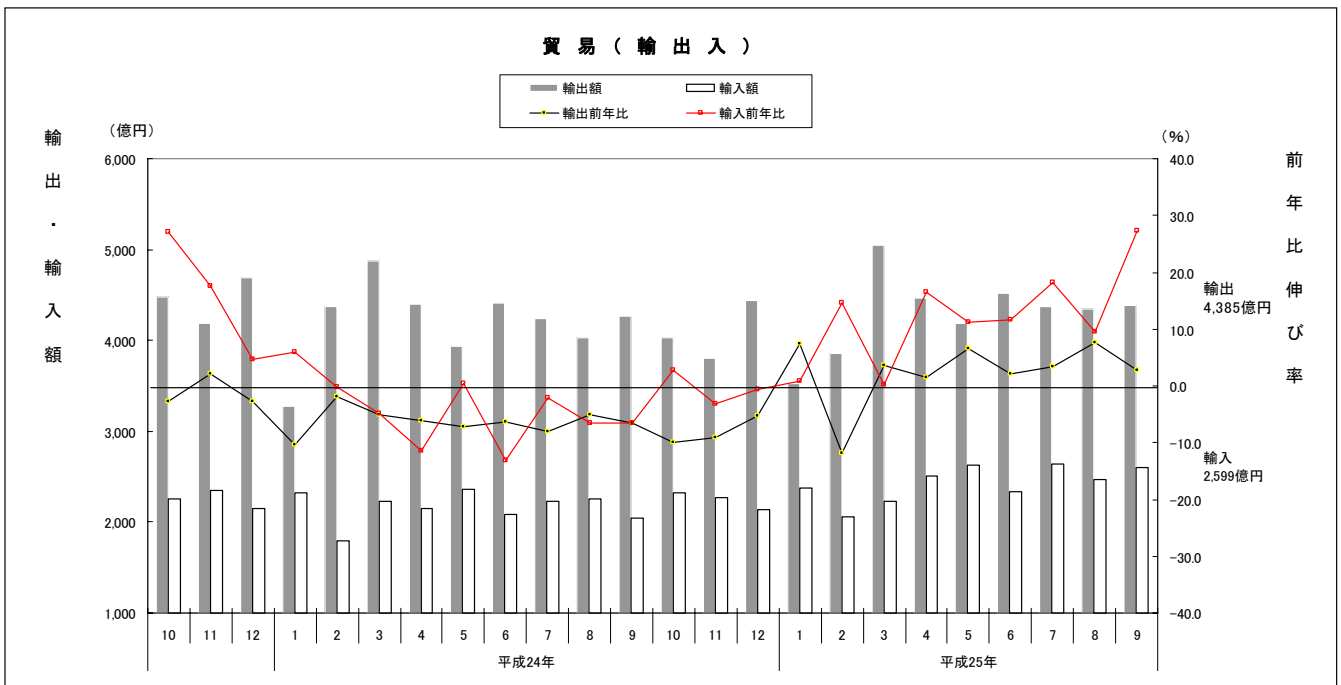
主要品目では、原動機(同 11.9%増、2 か月ぶりにプラス)、プラスチック(同 9.9%増、9 か月連続プラス)、織物用糸及び繊維製品(前年同月比 2.4%増、7 か月連続プラス)が増加し、建設用・鉱山用機械(同 9.3%減、7 ヶ月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、EU(同 10.3%増、4 か月連続プラス)、アジア(中国含む)(同 1.1%増、3 か月連続プラス)、中国(同 2.8%増、3 か月連続プラス)、米国(前年同月比 0.9%増、15 か月連続プラス)が増加した。

輸入は 2,599 億円(前年同月比 27.2%増)と 9 か月連続で増加した。

主要品目では、非鉄金属(同 32.1%減、5 か月振りにプラス)、衣類および同付属品(前年同月比 14.7%増、6 か月連続プラス)、有機化合物(同 10.5%増、6 か月連続プラス)が増加し、たばこ(同 12.3%減、5 か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、EU(前年同月比 48.6%増、10 か月連続プラス)、中国(同 10.8%増、6 か月連続プラス)、アジア(中国含む)(同 8.0%増、6 か月連続プラス)、米国(同 7.6%増、6 か月連続プラス)が増加した。



【物 価】『消費者物価』

9月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が100.5(平成22年=100)となり、前月比は0.3%上昇、前年同月比は0.8%上昇となった。生鮮食品を除く総合指数は100.5となり、前月比は変わらず、前年同月比は0.5%上昇となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は99.3となり、前月比は0.3%下落、前年同月比は-0.2%下落となった。

前月からの動きを見ると、教養娯楽サービスなどの値下がりにより「教養娯楽」が2.3%、交通の値下がりにより「交通・通信」が1.0%、設備修繕・維持の値下がりにより「住居」が0.1%、保健医療用品・器具などの値下がりにより「保健医療」が0.2%、それぞれ下落した。

しかしながら、野菜・海藻などの値上がりにより「食料」が1.8%、衣料などの値上がりにより「被服及び履物」が4.8%、理美容用品などの値上がりにより「諸雑費」が0.4%、ガス代などの値上がりにより「光熱・水道」が0.2%、それぞれ上昇した結果、総合では0.3%の上昇となった。

9月の神戸市消費者物価指数(速報)

	総合	食料	住居	光熱 水道	家具 家事用品	被服及 履物	保健 医療	交通 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費	生鮮食品を 除く総合	食料・エネ ルギーを 除く総合
指 数	100.5	98.7	101.4	115.8	96.1	103.2	97.4	100.6	101.0	94.2	103.3	100.5	99.3
前月比	0.3	1.8	-0.1	0.2	0.0	4.8	-0.2	-1.0	0.0	-2.3	0.4	0.0	-0.3
前年同月比	0.8	0.7	-0.5	8.5	-0.1	-0.3	-0.8	2.0	0.8	-1.3	0.7	0.5	-0.2

(注)平成22年=100

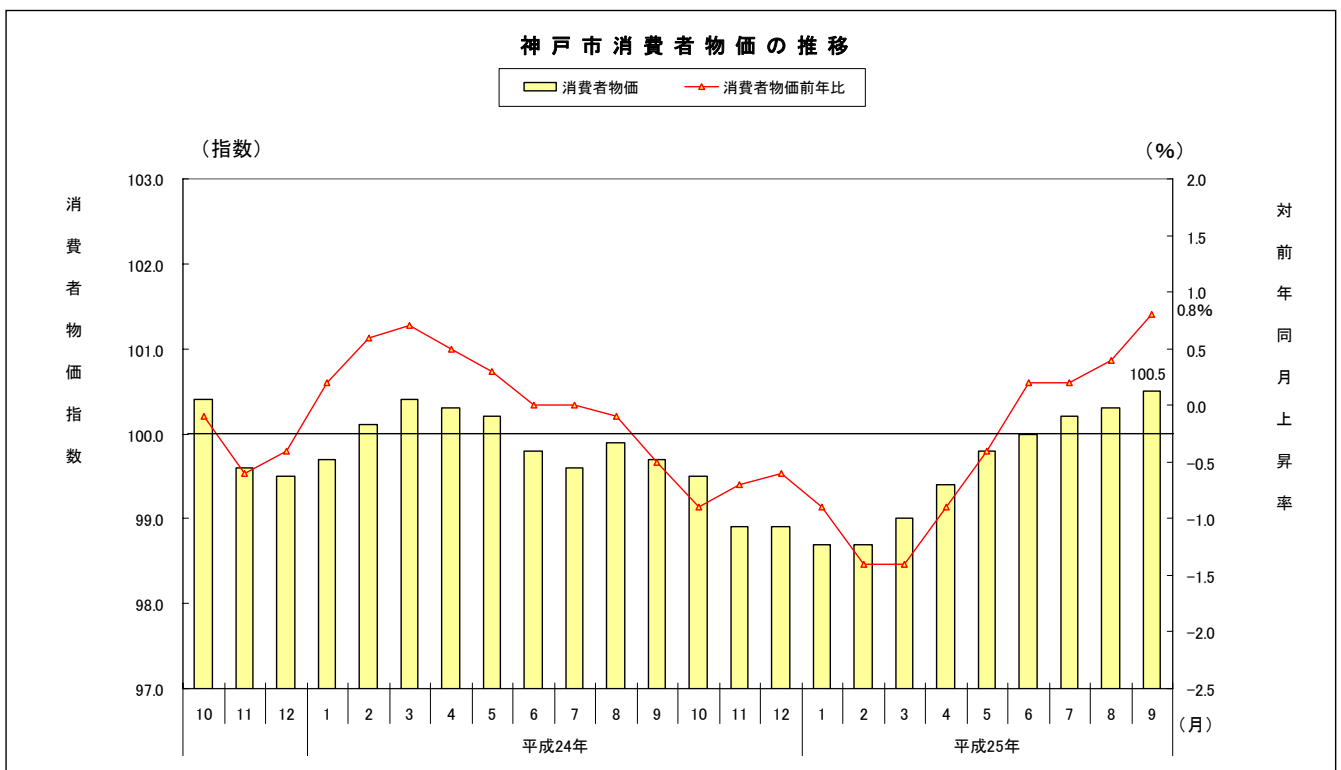
資料：兵庫県統計課

○対前月比値上がりした主な品目

- 野菜・海藻 (＋ 8.2%) ・ ・ ・ トマト、きゅうり、なす
- 衣料 (＋ 6.1%) ・ ・ ・ 女兒スカート、男児ズボン、乳児服

○対前月比値下がりした主な品目

- 教養娯楽サービス (▲ 3.6%) ・ ・ ・ 宿泊料、外国パック旅行、音楽ダウンロード料
- 交通 (▲ 4.2%) ・ ・ ・ 航空運賃、JR料金(新幹線、在来線)



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が10月11日に発表した、企業物価指数(速報)による2013年9月の企業物価指数は次のとおり。

9月の企業物価指数

(速報、2010年=100)

	指 数	前月比(%)	前年同月比(%)
国内企業物価	102.7	0.3	2.3
輸出物価	107.1	1.0	13.8
輸入物価	124.0	2.2	17.9

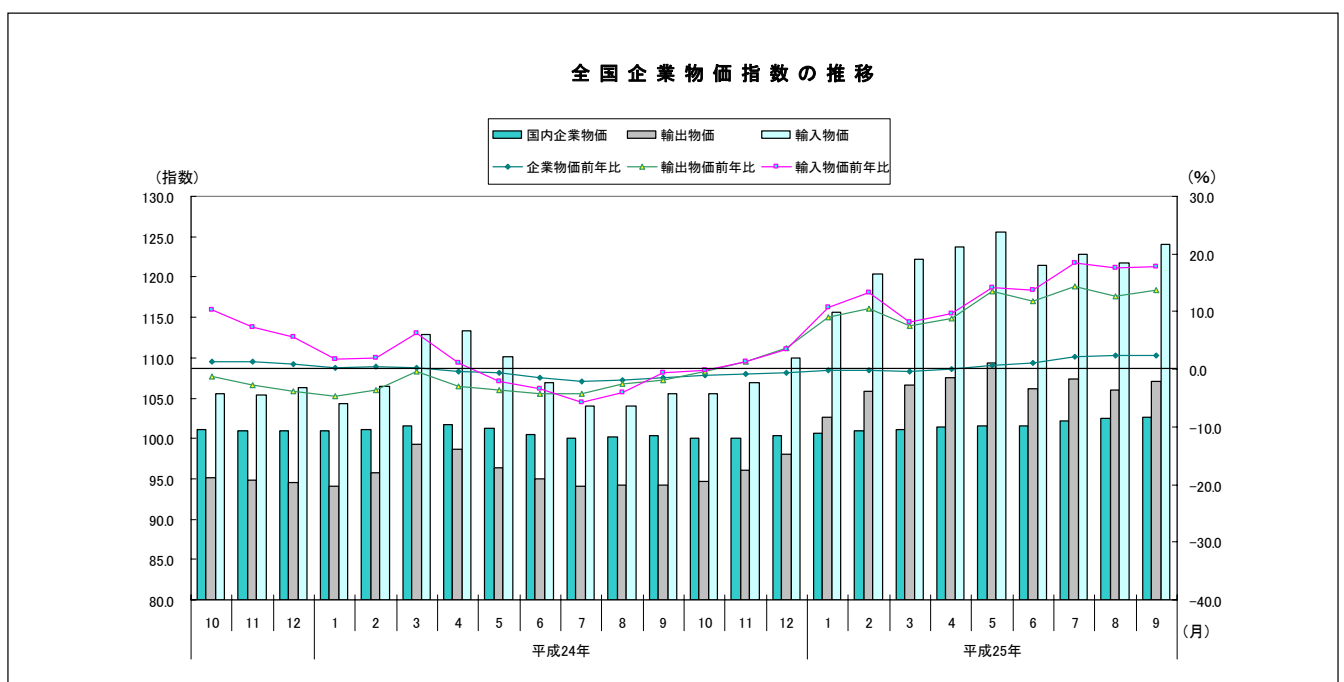
資料：日本銀行調査統計局

国内企業物価は、電子部品・デバイス（前期比▲0.2%＜シリコンウエハなど＞）が下落したが、スクラップ類（同+4.4%＜鉄くず、古紙など＞）、農林水産物油（前月比+4.4%＜鶏卵、牛肉、塩さけなど＞）、非鉄金属（同+0.8%＜銀地金など＞）等が上昇し、全体では前月比0.3%の上昇となった。

9月は前年同月比2.3%上回った。上昇は6ヶ月連続。円安で製材・木製品やエネルギー関連が上昇し、市況の影響で非鉄金属も上がった。堅調な個人消費を背景に消費財にも一部値上げの動きがある。

輸出物価は、金属・同製品（前月比+2.3%＜金地金、銅地金など＞）、化学製品（同1.6%＜パラキシレンなど＞）、輸送用機器（同+1.0%＜自動車用内燃機関など＞）、電気・電子機器（同+0.5%＜ビデオカメラなど＞）等が上昇し、円ベースでは前月比1.0%の上昇（前年同月比+13.8%）となった。

輸入物価は、石油・石炭・天然ガス（同+4.2%＜原油など＞）、金属・同製品（同2.3%＜白金地金など＞）、化学製品（前月比+1.5%＜医薬品中間物など＞）、繊維品（同+1.3%＜セーターなど＞）が上昇し、食料品・飼料（同▲0.3%＜とうもろこしなど＞）等が下落し、円ベースでは前月比2.2%の上昇（前年同月比+17.9%）となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内8月の新規求人数(全数)は、26,159人(前年同月比3.3%増)で、2か月連続して前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は70,839人(同5.2%増)で40か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では前年同月比0.9%増で2か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同3.9%増で2か月連続して前年を上回った。また臨時・季節では同26.5%増で2か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比5.2%増)、製造業(同11.8%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同11.3%増)、宿泊業、飲食サービス業(同6.2%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同0.5%増)、医療、福祉(同11.3%増)は前年を上回り、情報通信業(同22.2%減)、運輸業、郵便業(同5.1%減)、卸売業、小売業(同0.1%減)、サービス業(同2.9%減)は前年を下回った。

(2) 求職状況

8月の新規求職申込件数(全数)は、19,865件(前年同月比6.4%減)で、2か月ぶりに前年を下回った。また、月間有効求職者数(全数)は94,231人(同6.3%減)で39か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比7.0%減で2か月ぶりに前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同5.1%減で2か月ぶりに前年を下回った。また、臨時・季節については、前年同月比12.4%増で2か月ぶりに前年を上回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比5.6%減で2ヶ月ぶり、事業主都合離職者は同9.1%減で7か月連続、自己都合離職者は同9.1%増で2か月ぶりに前年を下回ったが、自営・他は同18.8%減で27か月連続、無業者は同12.1%減で20か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、26,415人(前年同月比12.2%減)で、7か月連続して前年を下回った。

(3) 求人倍率状況

8月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.24倍(前月比0.03ポイント増)で前月を上回り、有効求人倍率については0.78倍(前月比0.02ポイント増)で前月を上回った。

(4) 失業者の状況

8月の全国の完全失業率(季節調整値)は4.1%、完全失業者数(原数値)は271万人(前年同月比6万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は4.4%(前年同月比0.5ポイント減)で、完全失業者数(原数値)は46万人(前年同月比4万人減)となった。

産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	全産業	建設業	製造業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊・飲食サービス業	生活関連サービス・娯楽業	医療・福祉	サービス業
25年8月	26,159	1,994	3,190	249	1,272	4,210	179	426	726	2,014	971	6,938	3,192
前年同月比	3.3	5.2	11.8	▲22.2	▲5.1	▲0.1	1.7	0.5	11.3	6.2	0.5	4.3	▲2.9

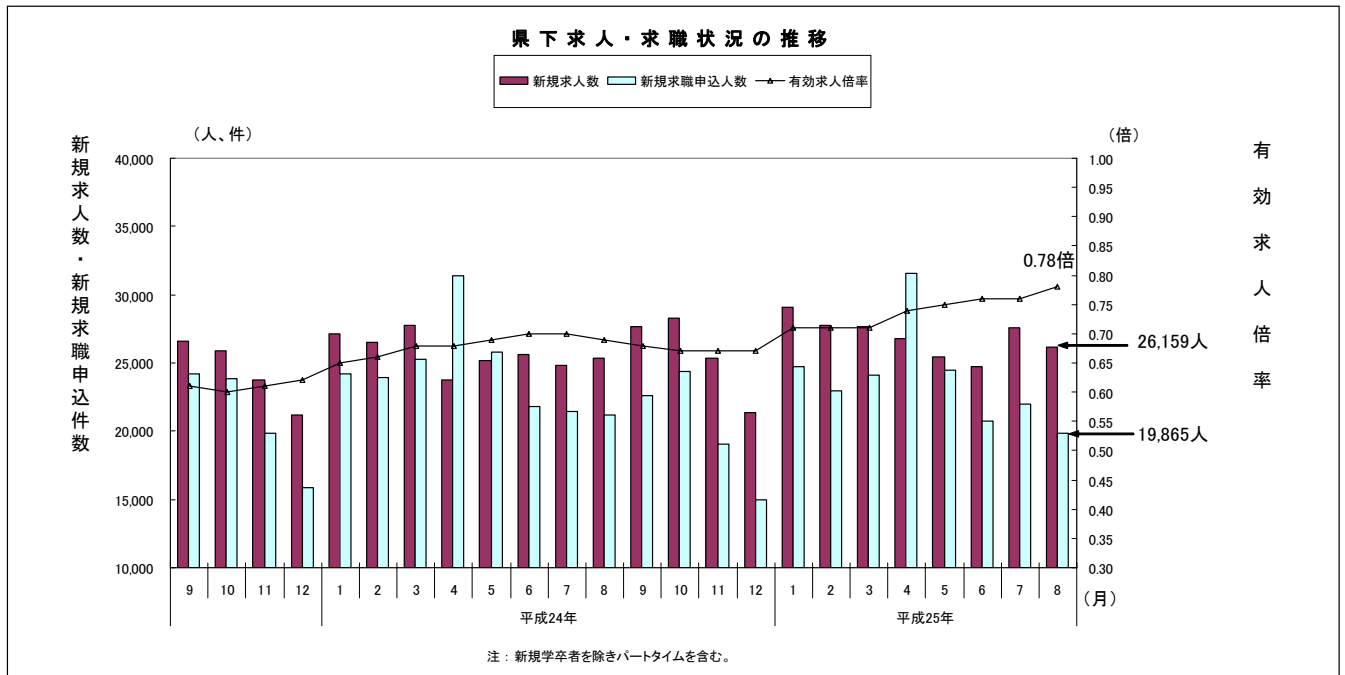
(単位：人、前年同月比増減率：%)

資料：兵庫労働局

雇用・賃金の推移

項目・年月	12/7-9	12/10-12	13/1-3	13/4-6	13/6	13/7	13/8
有効求人倍率 (季調済、倍)	0.69	0.68	0.71	0.75	0.76	0.76	0.78
新規求人数 (原数値、前年比%)	6.1	5.9	3.8	3.3	▲3.4	11.3	3.3
所定外労働時間 (規模5人以上、前年比%)	▲3.6	▲6.0	▲4.0	▲2.8	▲1.0	▲1.0	3.2
常用労働者数 (規模5人以上、前年比%)	▲0.6	▲0.6	▲1.1	▲0.2	0.0	▲0.2	▲0.4
一人当り名目賃金 (規模5人以上、前年比%)	2.5	0.0	0.1	0.9	0.9	▲2.2	▲1.7

資料：兵庫労働局、兵庫県企画県民部



【信用保証】

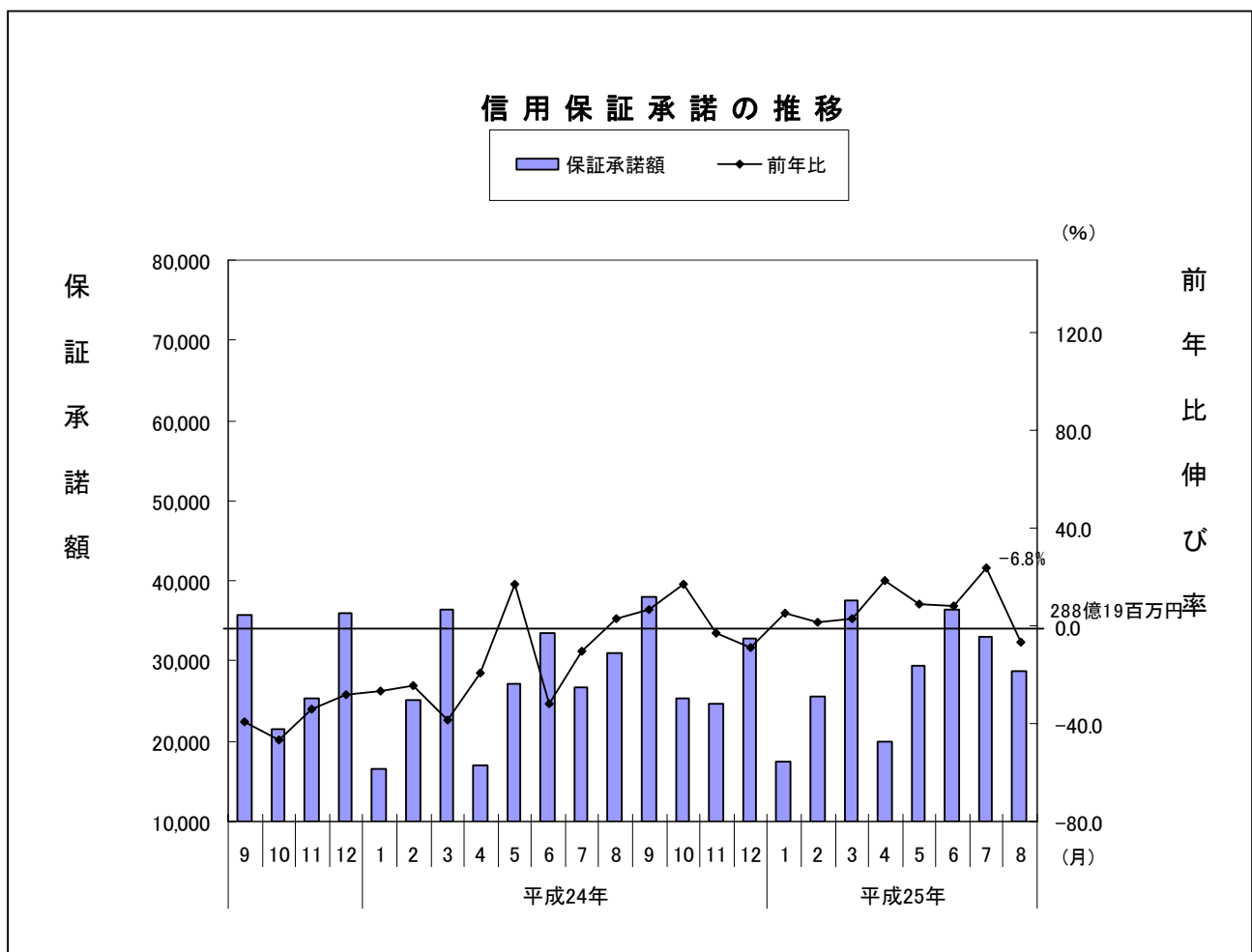
兵庫県信用保証協会による8月の保証承諾実績は、件数で1,704件(前年同月比8.5%減)、金額は288億19百万円(同6.8%減)となり、件数、金額ともに前年実績を下回った。

資金使途別では、運転資金27,113百万円(前年同月比6.3%減)、設備資金617百万円(7.9%減)となり、運転資金、設備資金ともに前年同月を下回った。

業種別(金額ベース)では、「製造業」5,920百万円(前年同月比4.2%増)で前年同月を上回り、「サービス業」3,628百万円(同3.7%減)、「小売業」3,589百万円(同5.2%減)、「運送・倉庫業」1,669百万円(同7.4%減)、「建設業」7,016百万円(同9.3%減)、「卸売業」5,403百万円(同12.3%減)、「飲食店」532百万円(同16%減)、「不動産業」958百万円(前年同月比%17.9減)で前年同月を下回った。

一方、同月の代位弁済は、198件(前年同月比27.7%減)、18億97百万円(同42.5%減)となった。

8月末の保証債務残高は、103,979件(前年同月比6.7%減)、1兆1,908億円(同8.3%減)となった。



【金融】

8月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

	預 金	前年同月比	貸 出	前年同月比
都 市 銀 行 等	146,854	3.7	54,651	▲ 1.8
地 方 銀 行	25,312	5.6	21,308	6.1
第 二 地 方 銀 行	32,199	2.4	20,315	3.4
信 用 金 庫	80,457	1.3	37,512	▲ 0.7
そ の 他	17,649	3.0	17,318	1.7
計	302,471	3.0	151,104	0.6

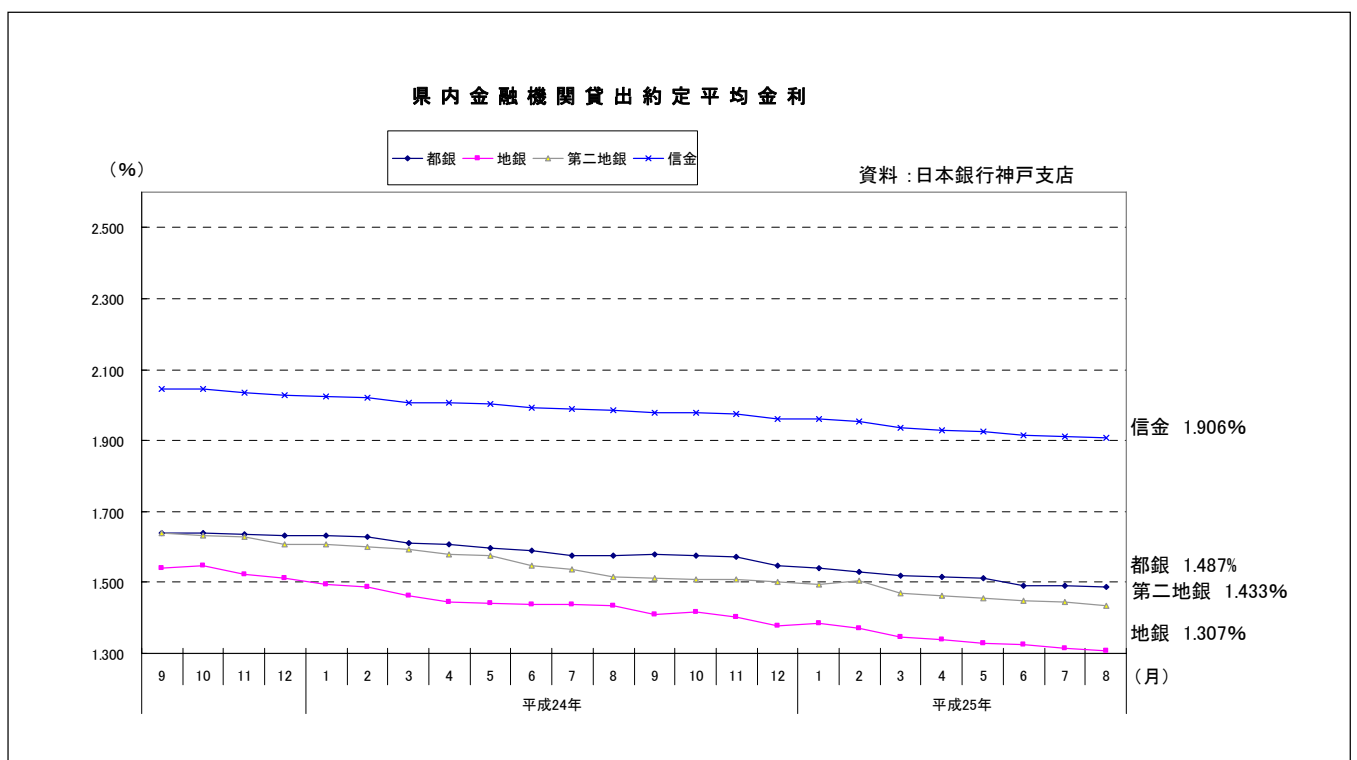
・都銀等＝都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。

・その他＝信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

8月の預金は、前年を上回って推移している。(前年比+3.0%)

8月の貸出は、前年並みの水準で推移している。(前年比+0.6%)

8月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(8月末水準 1.598%、前月比▲0.006%ポイント)。



【倒 産】

県内9月の企業倒産(負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店)は54件で前年同月比25.58%の増加、負債総額は34億74百万円で同45.04%の減少となった。

倒産件数は、2か月ぶりに増加となり、件数は前月比12件の増加となり、8か月ぶりに50件を上回った。9月単月では過去10年間(平成16年以降)の平均である53.5件を0.5件上回った。負債総額10億円以上の大型倒産はなく、9月単月では過去10年間で最も少ない金額となった。

原因別(件数)では、「販売不振」を中心とする「不況型倒産」が32件(全体の70.4%)を占めた。

業種別(件数)では、「建設業」が18件(前年前月比8件増加)でトップであった。

「資本金別」では、「1千万円未満(個人企業含)」の件数が38件で、当月も小規模事業者の倒産が特徴的であった。

「産業別」では、「建設」が18件でトップ、「卸売」が7件と続いて多い。

県下の企業倒産は、9月度の件数が8か月ぶりに50件台に乗せたが、本年1月から9月までの累計では406件。これは昨年と比較して62件の減少となり、過去10年間においては最少となっている。中小・零細企業などの倒産抑制に大きな効果を発揮した「中小企業金融円滑化法」は、3月をもって終了したが、4月以降件数が前年同月比増加となったのは5月と9月の2回のみで、同法終了後も企業倒産が増加に転じる気配は少ない。その背景には金融機関の貸し出し姿勢に大きな変化が見られないことや、企業再生を柱とする多様な中小企業支援策等が寄与していると見られる。9月度の件数はここ数ヶ月の反動ともいえる増加となったが、金融円滑化法終了後6ヶ月を経過したことから、今後企業倒産が増加に転じる恐れは払拭できず、引き続き企業倒産動向には注視が必要とみられる。

9月の原因別・業種別の倒産件数

(負債総額1,000万円以上)

原因別						業種別					
	当月	前月	前月比	前年	前年比		当月	前月	前月比	前年	前年比
放漫経営	9	6	3	4	5	建設業	18	12	6	10	8
過小資本	4	1	3	0	4	製造業	6	6	0	3	3
連鎖倒産	1	1	0	4	-3	卸売業	7	8	-1	5	2
赤字累積	5	9	-4	2	3	小売業	5	6	-1	6	-1
販売不振	32	24	8	30	2	情報通信業	0	1	-1	0	0
売掛金回収難	1	1	0	1	0	サービス業	13	7	6	9	4
その他	2	0	2	2	0	不動産・運輸業他	5	2	3	10	-5
合計	54	42	12	43	11	合計	54	42	12	43	9

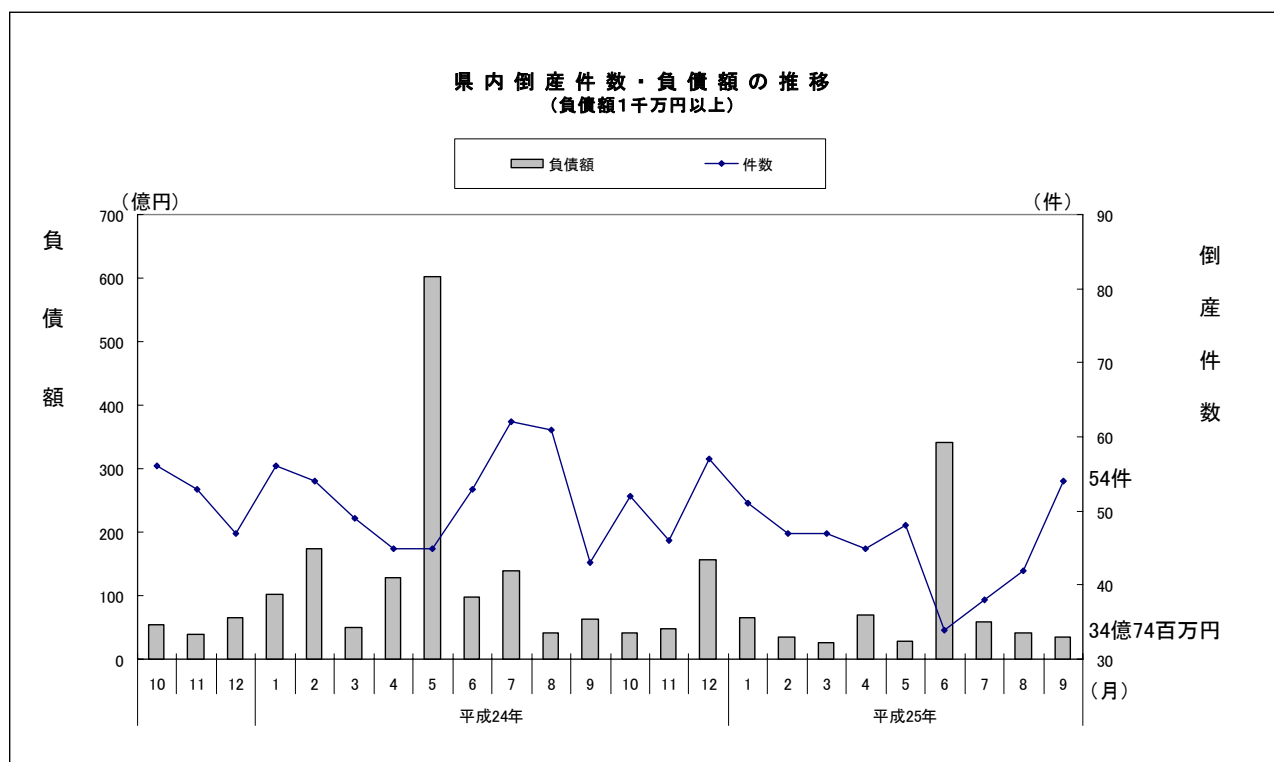
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳 (負債総額1,000万円以上)

(単位：件数)

年 月	総数	神戸	阪神	西播	東播	但馬	丹波	淡路
19年 平均	59.3	21.3	13.6	8.3	11.3	1.8	1.3	1.7
20年 平均	62.3	20.6	19.0	7.9	10.6	1.8	1.3	1.1
21年 平均	62.6	21.6	18.5	9.8	9.1	0.9	1.1	1.6
22年 平均	60.8	20.8	20.6	9.0	6.9	1.4	0.7	1.4
23年 平均	52.2	15.2	17.2	7.9	8.7	1.3	1.0	0.9
24年 平均	51.9	16.0	19.4	5.7	6.7	1.3	0.6	2.3
25年 1月	51	13	19	8	3	5	2	1
25年 2月	47	9	21	10	6	0	1	0
25年 3月	47	16	15	5	8	0	0	3
25年 4月	45	13	18	5	7	0	0	2
25年 5月	48	19	20	2	3	2	1	1
25年 6月	34	9	9	6	9	1	0	0
25年 7月	38	17	7	7	4	2	0	1
25年 8月	42	14	14	7	6	1	0	0
25年 9月	54	19	10	11	9	3	1	1

資料：東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

項目 年月	鉱工業生産指数(季節調整済)				公共工事請負金額			新設住宅着工戸数		
	兵庫県 (17年=100)		全国 (12年=100)		兵庫県		全国	兵庫県		全国
	指数	前月比	指数	前月比	金額	前年比	前年比	戸数	前年比	前年比
		%	%		(億円)	%	%	(戸)	%	%
24年 1月	102.9	3.0	95.2	1.9	145	-12.9	8.5	2,823	26.5	-1.1
2月	99.0	-1.2	94.4	-1.6	130	-29.9	16.8	2,314	-11.5	7.5
3月	97.9	-2.9	95.3	1.0	251	-27.6	8.0	2,923	8.9	5.0
4月	96.3	1.5	95.4	-0.2	372	29.5	5.4	2,579	-1.1	10.3
5月	95.0	-0.2	92.2	-3.4	193	22.3	36.7	2,581	23.3	9.3
6月	94.0	-1.3	92.6	0.4	266	49.6	14.1	3,066	8.8	-0.2
7月	95.7	1.5	91.7	-1.0	217	6.0	26.6	3,152	3.5	-9.6
8月	91.6	-4.4	90.2	-1.6	178	-1.6	19.2	2,699	-19.0	-5.5
9月	93.6	1.6	86.5	-4.1	251	-6.0	-1.9	2,534	2.4	15.5
10月	86.7	-7.5	87.9	1.6	269	17.4	28.2	3,051	23.0	25.2
11月	84.5	-2.4	86.4	-1.7	290	55.7	6.2	2,780	2.8	10.3
12月	88.3	4.4	88.8	2.4	192	5.6	15.6	3,193	-6.0	10.0
25年 1月	86.2	0.3	89.1	0.3	183	26.5	6.7	2,155	-23.7	5.0
2月	86.9	-1.3	89.6	0.6	120	-7.3	-4.8	2,607	12.7	3.0
3月	90.3	3.2	90.4	0.9	219	-12.4	-11.7	2,732	-6.5	7.3
4月	89.2	-0.8	91.9	1.7	336	-9.4	128.6	2,443	-5.3	5.8
5月	88.2	-0.9	97.7	1.9	329	70.8	24.8	2,632	2.0	14.5
6月	89.8	1.1	94.7	-3.1	342	28.6	21.7	2,939	11.7	15.3
7月	p 92.8	3.3	97.9	3.4	339	56.1	29.4	3,100	5.5	12.0
8月	p 88.0	-5.5	97.0	-0.9	272	52.9	7.9	2,735	-11.8	8.8
9月					502	100.6	29.4			
10月										
11月										
12月										
資料	兵庫県統計課		経済産業省		西日本建設業保証(株) 兵庫支店			兵庫県住宅地課		国土交通省

* p は速報値 r は確報値

項目 年月	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)			百貨店売上高			輸出入状況(神戸港)			
	兵庫県		全国	兵庫県		全国 (既存店)	輸出		輸入	
	台数	前年比	前年比	金額	前年比	前年比	金額	前年比	金額	前年比
	(台)	%	%	(億円)	%	%	(億円)	%	(億円)	%
24年 1月	14,266	40.4	38.4	196	-1.7	-1.2	3,277	-10.3	2,319	5.9
2月	18,388	31.4	31.7	156	2.3	-0.5	4,375	-1.9	1,796	-0.2
3月	24,941	68.1	76.3	179	2.3	14.2	4,879	-5.1	2,225	-4.9
4月	11,728	103.0	99.5	165	-1.7	1.6	4,398	-6.1	2,151	-11.4
5月	12,881	68.6	68.6	165	2.7	-0.9	3,935	-7.1	2,359	0.4
6月	16,893	47.4	46.8	164	-0.2	-1.2	4,418	-6.3	2,088	-13.1
7月	16,384	43.0	42.3	203	-1.4	-3.3	4,239	-8.1	2,227	-2.1
8月	11,762	14.6	15.6	151	0.6	-0.8	4,032	-5.0	2,256	-6.6
9月	15,226	-4.2	-3.7	147	2.1	-0.0	4,271	-6.6	2,041	-6.5
10月	11,441	-6.3	-6.7	169	0.2	-2.2	4,032	-9.9	2,318	2.8
11月	12,576	-3.9	0.2	185	4.2	2.5	3,800	-9.2	2,271	-3.2
12月	11,342	-2.3	-2.0	258	0.3	-1.0	4,444	-5.2	2,137	-0.6
25年 1月	13,378	-6.2	-7.4	192	4.6	0.3	3,522	7.4	2,372	0.9
2月	16,941	-7.9	-8.1	143	-0.9	0.7	3,861	-11.7	2,058	14.6
3月	21,468	-13.9	-11.0	176	3.5	4.0	5,051	3.5	2,235	0.3
4月	11,979	2.1	0.7	160	-2.9	-0.4	4,459	1.4	2,509	16.6
5月	12,231	-5.0	-8.7	157	-4.5	2.8	4,194	6.6	2,627	11.3
6月	15,343	-9.2	-12.5	165	1.1	7.5	4,515	2.2	2,331	11.7
7月	15,195	-7.3	-9.7	155	-7.8	-2.2	4,379	3.3	2,638	18.2
8月	11,926	1.4	-1.6	145	-3.6	3.0	r 4,341	7.7	r 2,472	9.5
9月	17,366	14.1	18.1	144	-1.4		p 4,385	2.7	p 2,599	27.2
10月										
11月										
12月										
資料	自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会			兵庫県百貨店協会		近畿経済 産業局	神戸税関			

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

項目 年月	有効求人倍率 (パートを含む)		県下常用労働者数 (30人以上,月末推計)		県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上)		消費者物価指数 (22年=100)			
	兵庫県	全国	全産業 (千人)	前年比 %	指数 (22年=100)	前年比 %	神戸市		全国	
							指数	前年比 %	指数	前年比 %
24年 1月	0.65	0.73	1,053	5.2	98.7	-0.2	99.7	0.2	99.6	0.1
2月	0.66	0.75	1,049	5.1	98.9	-0.3	100.1	0.6	99.8	0.3
3月	0.68	0.76	1,043	4.7	100.1	-1.0	100.4	0.7	100.3	0.5
4月	0.68	0.79	1,053	4.4	100.5	-0.3	100.3	0.5	100.4	0.4
5月	0.69	0.81	1,052	4.0	98.8	-0.9	100.2	0.3	100.1	0.2
6月	0.70	0.82	1,051	3.8	100.2	0.1	99.8	0.0	99.6	-0.2
7月	0.70	0.83	1,054	3.8	100.0	-0.1	99.6	0.0	99.3	-0.4
8月	0.69	0.83	1,051	3.9	99.6	0.1	99.9	-0.1	99.4	-0.4
9月	0.68	0.81	1,052	4.4	99.3	-0.5	99.7	-0.5	99.6	-0.3
10月	0.67	0.80	1,047	4.2	99.3	-0.6	99.5	-0.9	99.6	-0.4
11月	0.67	0.80	1,048	4.0	99.8	-1.6	98.9	-0.7	99.2	-0.2
12月	0.67	0.82	1,048	4.0	100.4	0.5	98.9	-0.6	99.3	-0.1
25年 1月	0.71	0.85	1,040	-1.2	99.4	0.7	98.7	-0.9	99.3	-0.3
2月	0.71	0.85	1,035	-0.4	99.8	0.9	98.7	-1.4	99.2	-0.7
3月	0.71	0.86	1,032	-0.2	100.5	0.4	99.1	-1.3	99.4	-0.9
4月	0.74	0.89	1,043	-0.9	101.6	1.1	r 99.3	-1.0	99.7	-0.7
5月	0.76	0.92	1,047	-0.3	100.7	1.9	p 99.8	-0.4	99.8	-0.3
6月	0.76	0.92	1,051	0.0	101.1	0.9	100.0	0.1	99.8	0.2
7月	0.76	0.94	1,053	0.0	100.4	0.4	100.2	0.6	100.0	0.7
8月	0.78	0.95	1,050	0.0	100.0	0.4	100.3	0.4	100.3	0.9
9月							100.5	0.8		
10月										
11月										
12月										
資料	兵庫県労働局		兵庫県統計課				兵庫県統計課		総務省	

項目 年月	国内企業物価指数 (H24.5より22年=100)		県下金融機関 貸出金残高		貸出約定 平均金利	県下企業倒産(負債1,000万円以上)				
	全国		金額		全国銀行	件数	金額	地域別倒産件数		
	指数	前年比 %	(各期末)	前年比 %				神戸	阪神	播磨他
24年 1月	100.9	0.3	150,149	-0.9	1.452	56	102	14	19	23
2月	101.1	0.4	149,482	-1.3	1.442	54	173	17	23	14
3月	101.6	0.3	152,152	-1.3	1.428	49	49	15	23	11
4月	101.4	-0.7	150,310	-0.6	1.424	45	128	14	14	17
5月	101.0	-0.9	150,352	-0.3	1.421	45	601	16	18	11
6月	100.4	-1.5	150,636	0.3	1.409	53	97	18	25	10
7月	99.9	-2.3	150,531	-0.1	1.403	62	138	16	28	18
8月	100.1	-2.0	150,189	0.3	1.401	61	41	22	22	17
9月	100.4	-1.5	151,823	0.8	1.385	43	63	15	14	14
10月	100.0	-1.1	149,833	0.1	1.383	52	41	22	11	19
11月	99.9	-1.1	150,053	0.0	1.378	46	48	12	17	17
12月	100.3	-0.7	151,415	-0.1	1.364	57	157	11	19	27
25年 1月	100.5	-0.4	150,340	0.1	1.358	51	65	13	19	19
2月	101.0	-0.1	150,096	0.4	1.346	47	34	9	21	17
3月	101.1	-0.5	152,787	0.4	1.325	47	25	16	15	16
4月	r 101.5	0.1	150,606	0.2	1.321	45	69	13	18	14
5月	p 101.6	0.6	150,286	0.0	1.319	48	29	19	20	9
6月	p 101.6	1.2	151,520	0.6	1.303	34	341	9	9	16
7月	p 102.1	2.2	150,656	0.1	1.296	38	58	17	7	14
8月	102.5	2.4	151,104	0.6	1.291	42	42	14	14	14
9月	102.7	2.3				54	34	19	10	35
10月										
11月										
12月										
資料	日本銀行					(株)東京商工リサーチ 神戸支店				

* p は速報値 r は確報値